



～ 志をもち 郷土を誇りに思い 郷土の誇りとなる ～
「自己有用感(人、社会の役に立つ)」「自己肯定感(やればできる)」の高揚

校外学習(11/22)

昨年度は、三井楽地区を中心に三井楽の歴史(人、もの、こと)を学習しましたが、本年度は福江地区(歴史資料館、五島氏庭園・心字が池、山本二三美術館)嶺山地区(鏡瀬ビジターセンター)を訪れ、五島の歴史を学びに行きました。

五島氏庭園は、生徒ばかりでなく職員も初めて入る人がほとんどでした。庭園は、“亀”を意識した形やつくりになっており、井戸が何か所もあり、抜け道と思われるものもありました。また、隠居所についてガイドの方から丁寧な説明をしていただき、五島の歴史を深く知るきっかけともなりました。

山本二三美術館、歴史資料館、鏡瀬ビジターセンターにおいても、ガイドの方々の丁寧な説明により、興味深く聞くことができ、また、歴史や文化に触れたり感じたりすることができました。

来年度は、富江・玉之浦地域で学習の予定です。五島の文化・歴史をさらに知り、自分たちの郷土を誇りにしてほしいと思います。

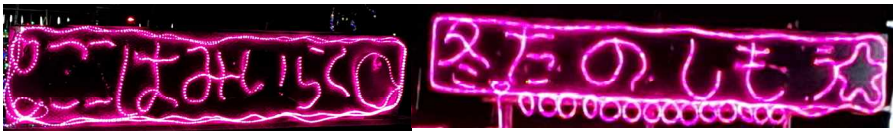


生徒会役員改選(11/28)

1月から生徒会活動の中心が1、2年生へと移ります。その中心を担う役員改選が行われました。立ち会い演説会では、会長、副会長、書記に立候補した4名の生徒が、三井楽中学校の今後に向け、公約や自分の思いを述べました。「ボランティア活動」「全学年の交流」の二つが大きな公約として挙げられました。学校としても、生徒会の自治活動の推進ができるよう、協力していきたいと思っております。



イルミネーション装飾作業(12/1)



今年も万葉公園駐車場が、美しいイルミネーションで装飾されました。装飾には“わかもん会”の皆様の声かけで、本校の生徒も参加させていただきました。生徒は高校生や小学生と一緒に、主に文字の作成に取り組みました。大規模な装飾に、帰宅途中、車を止め見入ってしまいます。わかもん会の皆様、そして三井楽寺小屋の皆様には大変お世話になりました。ハンバーガーもいただき、子どもたちはさらに笑顔となった1日でした。



五島市イングリッシュスピーチコンテスト(12/7)

「私のふるさと」をテーマに、市内中学校の生徒が英語でその思いを発表しました。本校からは2年生女子が出場し、人口減少を課題として、3つの提案を発表しました。学校だけでなく、自宅でも何度も何度も練習したことでしょう。発音や話す速さなど大変素晴らしく、聞く側を意識した優しい口調での発表は、リスニングが苦手な私でも大変聞き取りやすいものでした。大きな賞の受賞とはなりませんでしたが、受賞者と遜色のない発表でした。次年度は誰がチャレンジ(挑戦)するのでしょうか。楽しみです。

参加者の記念撮影



校長のひとり言

本校の職員の一人在、11月の終わりまで半袖で生活していました。思い起こせば私が小学生の頃、1年中半ズボンで過ごしている同級生が2名いました。私の親が「あの子たちは強かね～」と言っていたのを幸いに、一度真似をしてチャレンジしてみました。「すぐ風邪を引くお前が、そんなことしたらどがんなるか分らんのか！」と言われたものの、そう言われたからには意地になって頑張ってみました。しかし12月の初旬で高熱を発し断念。親からは「言わんこっちゃない」と怒られるかと思いきや「まあ、よく頑張ったたい」と。

防寒をあまりしない生徒がいます。「風邪引くぞ！」と口で言いながらも心では少し「関心だなあ。強かねあ」という感情もあります。しかし、感染症に罹患したり大きく体調を崩したりしてしまうと、せっかくの冬休みも楽しく過ごせません。強い体をつくり、体調を崩さないようにしてほしいと思っています。